



板宿小学校(神戸市須磨区)

令和3年10月29日(金)
9時~11時30分



3年生のどんぐり拾い

子どもたちは秋晴れの校庭で神戸のさいがいの話、なぜどんぐり拾いをして植えるのか?の話聞いたあと、森に向けて出発しました。

森に入り、どんぐり拾い開始の合図でみんなかけ出しました。「ひとつ見つけた!」「ここにいっぱいあるよ~」とだれかが言うとみんなが集まります。「このどんぐりまだ緑色で小さいからだめ?」「ここにはないな...」「カマキリのタマゴ発見!」「黒いキノコがある」「ひつつき虫がいたいよ...」と森の中での発見を楽しんでいました。

学校にもどり、どんぐりの「根とめ」の話を聞き「同じところから出てくるの?」とびっくり。植え方を教わり、上手に植えていました。

マスク生活になれた子どもたちですが、森の空気をいっぱいすって、元気に声を出しながら活動出来る日をもどることをねがうばかりです。



何を拾いに行くのかな?



ここにどんぐりありそう



どんぐりしずむかな?



秋晴れの中ではち植え



たっぷり水やり

